

令和7年第6回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和7年6月20日（金）

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後2時35分

5. 出席者 文谷元信 高戸崇 藤澤弘幸 河野由美子 坂本正恵

6. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	難波勝敏	教育総務課長	大島永太郎
学校教育課長	加藤靖雄	保育未来課長	平田貴俊
ひとづくり推進課長	園部 智	金光分室係長	吉田幸一
寄島分室長	山本峯廣	学校給食センター所長	安原直子
教育総務課	平井恵美子（事務局）		

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について

浅口市教育委員会会議規則第29条により河野委員を指名。

（了承）

日程2 会期について

本日6月20日の1日会期。

（承認）

日程3 議案第26号 準要保護の認定について

※非公開

（学校教育課長）

令和7年度新規・継続申請分について資料により確認。

（教育長）

令和7年度新規申請分9件、継続申請分142件認定する。
(承認)

日程4 議案第27号 浅口市特定教育・保育施設等の実費徴収に係る
補足給付事業実施要綱の一部を改正する告示について
(保育未来課長)

資料により説明。

実費徴収とは、保育料とは別に利用児童の保護者が負担する給食費や日用品、行事費等の費用の徴収のことである。この給食費のうち、副食費のおかずやおやつの代金については、国が行う幼児教育・保育の無償化の一環として、保育所、幼稚園、認定こども園に通う3歳以上の児童のうち低所得世帯及び第3子以降を対象に免除となっている。この度の一部改正の内容は、国の副食費の補助上限額が月額4,800円から4,900円に改定されたことを受け、市の補助額についても改正を行うものである。施行日は令和7年4月1日とする。

(承認)

日程5 議案第28号 浅口市社会教育委員兼公民館運営審議会委員
の委嘱について
(ひとづくり推進課長)

資料により説明。

社会教育法第15条、第29条及び第30条、浅口市社会教育委員条例第1条及び第2条並びに浅口市公民館条例第6条の規定に基づき、社会教育委員兼公民館運営審議会委員について委嘱するものである。今回新たに委嘱するのは、別添の名簿にある6名の方である。任期は本年度第1回会議から令和8年3月31日までとなる。

(承認)

日程6 諸般の報告について
(教育次長)

6月市議会一般質問の教育委員会関係分の内容について報告する。

6月補正予算の中で主な事業を報告する。天草池を埋め立て、

碎石で臨時の駐車場としているが、地盤の方も安定してきており、アスファルト舗装の予算を計上した。寄島地区の寄島B&G海洋センターの南側土の部分の駐車場と寄島運動場の東側が土であるので、今回B&G海洋センターの改修として照明器具のLED化であったり、トイレ改修を行うのにあわせて市民の利便性の向上として、アスファルト舗装の駐車場整備を計上した。寄島学園となり、来校者や教職員の駐車場が不足しているので、人工芝グラウンドの西側を舗装し駐車場整備をする予算を計上した。昨日6月定例会で承認されている。これから諸々の準備を進めていく。

(保育未来課長)

保育所、認定こども園、幼稚園等の4月1日時点の入所状況について、施設別の入所者数は市内の保育所が321人、認定こども園が433人、幼稚園が105人、市外の施設が29人、認可外施設が3人となっている。近年の傾向としては、広域利用による市外施設の利用が増加傾向にある。また特定の園の利用を希望し入所できなかった、いわゆる保留児童は、4月1日時点では14人、待機児童は0人であった。なお昨年度と比較すると、保留児童及び待機児童はいずれも減少している。

放課後児童クラブの受け入れ状況について、5月1日時点の人数等を報告する。市内7小学校及び義務教育学校全てに放課後児童クラブの施設が設置されており、その利用児童の合計は426人であった。近年、児童数については減少傾向にあるが、放課後児童クラブの利用児童は逆に増加傾向にあるという状況がある。また放課後児童クラブの待機児童について、通常利用については、金光のびっこクラブで14人、長期休業の利用については、鴨方東小学校のにこにこクラブで6人となっている。

金光小学校における放課後児童クラブについて続けて説明する。金光小学校放課後児童クラブ、通称金光のびっこクラブというが、その開設場所の拡大について説明する。登録児童数が近年増加傾向にあり、待機児童が今年度もいたと申し上げたが、令和5年度以降待機児童が発生している状況がある。この問題を解消するために令和6年10月から12月までの期間に、市のホームページにてクラブの新たな開設場所として使用可能な一般の物件を募集した。そこへ応募があった物

件について、クラブへ情報提供を行い運営委員会での協議を経て、令和7年6月1日に物件所有者である貸主とクラブとの間で賃貸借契約を締結している。現在はクラブにおいて、今年度待機児童となっている14人に対して、利用希望の有無を確認しているところである。開所時期であるが、夏休みの利用に合わせての開所を目指しており、具体的には令和7年7月中旬に向けて今準備をしているところである。この度の一連の取り組みにより、課題であった金光小学校放課後児童クラブにおける待機児童の解消が図られる見込みである。

(教育委員)

以前に困っている方からお話を伺ったことがあるので、大変喜ばれるのではないかと聞いて聞いた。開所の場所が分かれて実施をするということか。

(保育未来課長)

小学校の敷地内に施設の数でいうと既に3施設ある。専用の施設が2施設と小学校の空き教室を使っており、そこで3施設ある。今回は4施設目ということになる。大きく見ると学校内と学校外となる。道を挟んで隣接したところなので、利便性はいいところである。

(教育委員)

それに伴って職員の方を増やしたりとか、対応が色々あると思うが、どうか。

(保育未来課長)

対応はクラブの方でしており、具体的に増員するための面接の予定があると聞いている。着々と準備は進んでいると理解している。

(ひとづくり推進課長)

浅口市指定天然記念物ゲンジボタル生息地の保護団体である、上竹ホタルを守る会が第59回岡山県文化財保護協会賞を受賞されたので報告する。守る会は金光町竹川一帯の清流をゲンジボタルが住む環境として保護することを目的に、平成15年から上竹地区の方々が中心となり、活動されている。内容は、竹川の清掃、ホタルの飛翔時期には周知や巡視などの保護活動に取り組んでおられる他、金光竹小学校での出前授業を実施するなど、継承活動も熱心に行っていることが評価され、今回の受賞となった。表彰式は、5月27

日に県立博物館で開催されている。

(金光分室係長)

夏 GAKU サプリ 2025 イン金光公民館について、金光公民館での時間割を配布している。時間割の中の7月23日水曜日俳句であそぼうが今年新たに加わった。あとは前年通りである。

(寄島分室長)

金光と同じく7月22日から25日の間、夏 GAKU サプリイン寄島学園を行う。今年も昨年と同様に行う予定としている。

日程7 その他について

(ひとつくり推進課長)

浅口市のホームページの暑さ指数について説明する。利用者への注意喚起に活用して熱中症予防を図っていくようにしている。

青少年海外派遣事業について説明する。

天文博物館夏のイベントスケジュールについて説明する。

最後に夏 GAKU サプリイン中央公民館として、同じく募集をしている。締め切りは29日までとなっている。

浅口市 B&G 海洋センターのプールが鴨方と寄島にあるが、6月15日日曜日から開館しており、鴨方が9月30日まで、寄島が9月14日までとなっている。

天草公園のジャブジャブ池の噴水が来週6月28日から9月28日で利用可能の予定になっている。かもがた町家公園の水遊び場も6月28日から9月14日まで開放するようにしている。

(学校教育課長)

市内全校の学校要覧について説明する。

(教育総務課長)

本日定例会終了後に情報交換会を開催する。

次回教育委員会議

定例会 令和7年7月15日(火) 9時30分から

令和 7 年 7 月 15 日

浅口市教育委員会

教 育 長 文谷 元信

委 員 河野 由美子

作成職員 平井 恵美子